

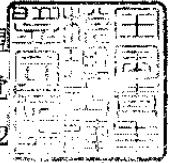


平成 22 年 2 月 4 日

日本税理士会連合会  
会長 池田 隼啓 殿

22.2.-5

全国青年税理士連盟  
会長 坂田 寛  
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-21-12  
代々木リビン 401 号室  
電話 03-3354-4162



## 日本公認会計士協会 Z プロジェクトチームに対する対応依頼

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は当連盟の活動に深いご理解をいただき、誠にありがとうございます。

さて、貴会におかれましては、次なる税理士法改正を目指し、先日「税理士法改正に関するプロジェクトチームによるタタキ台」を公表し、3月末日を期限として会員から意見募集をされているところであり、当連盟におきましても、現在、意見書提出に向け慎重なる検討を行っているところであります。

このような中、日本公認会計士協会は Z プロジェクトチーム構成員長黒田克司氏の名前で、『日税連「税理士法改正に関するプロジェクトチームによるたたき台」に対する意見提出方へのご対応お願い』なる文書を同会の各地域会会長宛に発出し、所属する税理士登録を行っている協会会員を動員して、同会独自の主張に基づく意見を組織的に税理士会へ提出する動きがあります。

同会の行っているこのような行為は、税理士会の自主性に干渉する行為であり、断じて看過することはできません。

そこで当連盟は、この動きを察知するとともに日本公認会計士協会に対して即刻抗議文書を送付しましたが、貴会におかれましてもこの問題に対して断固とした対応をとられることを要望します。

以上

(添付書類)

- ・ 当連盟が日本公認会計士協会へ提出した抗議文
- ・ 同協会 Z プロジェクトチームによる各地域会への依頼文書
- ・ 同協会意見案